

# 台湾研修－地域と世界をつなぐ－ (台湾・東呉大学) 受講生募集のお知らせ

## 1. 概要

宮崎大学と大学間学術交流協定を締結している台湾・東呉大学において、研修プログラム（予定：8日間）が実施されます。

このプログラムでは、地理的な関係からも宮崎と結びつきの強い台湾で、学生の皆さんに宮崎の魅力をアピールしてもらいます。さらには、台湾文化や台湾の言語に関する講義を受講したり、日本語学科の学生と交流したりして、自身で台湾の魅力を発見し、それを台湾や日本の学生に伝える活動も行います。

宮崎大学のスローガンである「世界を視野に 地域から始めよう」にふさわしい第一歩として、台湾セールスに関心のある学生を募集します。

本研修は、①事前準備、②現地研修、③帰国報告の3つの部分からなっています。参加する学生にはすべてに参加することを義務づけます。

### 【達成目標】

- ・それぞれがセールスポイントと考える宮崎の魅力を再発見する。
- ・宮崎セールスを体験することで、宮崎を客観的に見つめる機会を得る。
- ・台湾を知って、どのようにすれば、宮崎に関心を持ってもらえるのかを体感する。
- ・台湾の魅力を知って、それを宮崎に伝える。
- ・台湾に限らず、地域と世界をつなぐ人材となることを将来にむけて目指す。

現在、学士力発展科目 地域・学際系（2～3年生は学際・生涯学習系、4年生は教養発展科目）の授業として開講申請中です。申請が認められれば、学士力発展科目もしくは教養発展科目で2単位の取得が可能となります。

※なお、今回の台湾研修は、これまでに2回実施されてきた台湾での研修とは性質を異にしますので、参加申し込みにあたっては注意してください。

## 2. 受講資格

全学生（学部1年次生を含む。）

※中国語の履修経験は問いません。全員が参加可能です。

## 3. 日程

平成29年3月初旬に8日間で実施予定（日程調整中）

※スケジュール（案）の詳細は、次ページのとおりです。

## 4. 実施場所

台湾・東呉大学（台北市）

## 5. 定員

16名



## 6. 費用

→為替レートや原油の値段などで変わる可能性があります。

約15万円（各自で取る食事代とお小遣いを4万円程度として計算）

内訳：航空券代（約4万円）

宿泊費（約4万円）

受講料・教材費・チューター代・空港送迎バス代・歓送迎会食費（約2万円）

海外旅行傷害保険（5～8千円程度程度）

※航空券代・保険料は日本で1月頃の支払い、その他は現地支払い

## 7. 担当教員

藤井久美子（中国語） 〈引率も担当予定〉

## 8. 申込期間

平成28年10月11日（火）～10月31日（月）17時まで

## 9. 申込先等

基礎教育・教育企画室 [web登録ではなく、かならずこちらで申請手続](#)

### ★注意：申込時にはレポートを同時に提出すること

レポートについて

テーマ：「自身が台湾でアピールしたいと考える宮崎の魅力」

字数：400字程度（字数が少なすぎるものは不可）

形式：A4サイズの用紙1枚にパソコンで入力して提出。

（表紙は不要。最上部に学部・学籍番号・氏名・中国語履修の有無を記載）

※安易な理由でのキャンセルは皆の迷惑となりますのでご遠慮下さい。

## 10. 具体的内容（日程調整等で変更の可能性があります）

### ①事前準備（1月～2月）

事前研修としての講義を3～4回程度（1回90分）行う。台湾の歴史や文化を学ぶことはもちろん、個人ないしはグループで、自分なら宮崎の何をアピールするかを考え、発表内容も含めて準備を行う。

1～2回目は教員による講義とし、3回目以降は、個人あるいはグループに分かれて、発表内容を準備したり、まとめたりする。3～4回目には、模擬発表を行い、台湾での現地研修に備える。

### ②現地研修現地での活動予定（案）※現在調整中です

1日目：移動（渡航）

2日目：発表準備・台湾視察

3日目：講義・発表（事前に準備した宮崎アピール）・交流

4日目：講義・交流・台湾視察

5日目：講義・交流・台湾視察

6日目：発表準備

7日目：発表・交流

8日目：移動（帰国）

（渡航曜日によって若干の変動があるが、宮崎を発着する同じ曜日の航空便を使用することで、全体を8日間とする。）



### ③帰国報告

帰国後は速やかに発表会を開催し、学内外に成果を報告する。

**説明会： 10月20日木曜日 昼休み（講義棟L403）**

12時10分から30分程度の予定 主に質問を受け付けます

**質問受け付け（随時）：藤井久美子（教育学部実験研究棟429）**

kumikofm@cc.miyazaki-u.ac.jp